

# 2020 年度第 8 回 理事会 議事録

一般社団法人 日本損害保険代理業協会

日 時：2021 年 3 月 4 日(木) 13:00 ~ 16:57

場 所：日本代協 会議室 ZoomWEB ハイブリッド開催

出席者：全理事数 18 名、出席理事数 18 名、出席監事数 2 名（杉本監事、津田監事）

リアル出席：金子会長、野元専務、小見常務、WEB 出席：15 理事、2 監事は各事務所から WEB 出席

会長 金子智明氏は、議長席につき、出席理事数の確認を行い、本理事会は定款第 33 条により、有効に成立した旨を報告して開会を宣し、直ちに議事に入った。

## < 会長挨拶（業務報告） >

年度末のご多忙の中での理事会出席に感謝申し上げます。新型コロナウイルスの感染拡大から 1 年が過ぎた。リモートワークや WEB 会議の整備は前進したが、リアルで顔合わせできないことはやはり寂しいものがある。次年度の活動形態については、状況を見ながら適切に判断していきたい。

## < 業務報告 >

2/25（木）2020 年度第 2 回活力研を開催した。テーマは 3 つで、1.商品別代手率の変更等「代協会員懇談会 Q&A の内容、2.22 年度適用の専業代理店手数料ポイント制度・認定制度、3.オンライン募集・テレワークについて当会から提言と要望を行い、意見交換した。

3/2（火）オンラインセミナー「巨大地震に備える～東日本大震災から 10 年～」に参加した。小学 5 年生のときに、東松島市で震災を経験し、目の前で津波に流される住民を目の当たりにした大学生の語り部の雁部 那由多さんの講演に続き、岩手県大船渡市で震災を経験された谷地保険事務所の榎原昌宏社長の実体験を踏まえた講演があり、改めて涙した。YouTube を再視聴して、すぐ隣で避難していた人が押し寄せた津波に飲み込まれていく悲惨な動画も再確認した。我々はこれを風化させないよう、地域のリスクマネージャーとしての使命感をもって役割を果たしていかなければならない。まずはこの 10 年で自社又は自身の BCP 対策がどのように変化したかを確認してほしい。我々、損害保険代理店にとって「BCP 策定・訓練・見直し・お客さまへの展開」は本業そのものである。訓練と見直しの PDCA サイクルを回し BCP 文化を創り上げよう。

明日 3/5 の臨時総会は初のハイブリッド出席型バーチャル形式の開催となり、全国会長懇談会、セミナーと長丁場となるが、活発な議論ができるよう運営に協力をお願いする。2020 年度の事業計画の各目標を達成すべく、フォローをお願いする。

まずは本日の理事会の活発な議論をお願いする。

## [ 審議事項 ]

1. HP（ホームページ）・SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）ガイドラインの制定  
・野原広報委員長より、資料に基づき、「HP・SNS ガイドライン」制定について提案があり、審議採決の結果、全会一致で承認された。

### 【決定したこと】

- ・HP の作成・運用および SNS の活用之际、「HP・SNS ガイドライン」を遵守する。
- ・3 つのチェックシート（HP 掲載事項のチェック、HP デザインや構成に関するチェック、SNS 活用に関するマナーチェック）を用い、各代協の WEB 管理者が定期的に検証を実施する。

## 【主な意見】

- ・配信するだけで浸透させることは難しいので、広報委員会からブロック単位で取組方法を伝える。
- ・自己点検は各代協のWEB管理者が行うとしても、広報委員等による定期的なパトロールは監査の意味からも必要である。
- ・例えば個人のSNSで代協の内部事情の開示は避けるなど、HP・SNSを利用する上で公人としての意識を持つことが必要である。
- ・サンプルがあると分かりやすい。参考となる好事例に関する情報提供をお願いする。

〔資料 審1.〕 HP・SNSガイドライン（P.1-8）

## 2. 中企庁と日本代協の共同取組みとなる「事業継続力強化計画認定」に関する代協会員アンケートの実施

- ・事務局より、追加審議項目の資料に基づき、「事業継続力強化計画認定」に関する代協会員アンケートの実施について説明があり、審議採決の結果、全会一致で承認された。  
明日の会長懇談会での説明の後に、中企庁と最終のアンケート設問内容を協議し、展開する。

### 【決定したこと】

- ・中企庁経営安定対策室の要請に応え、事業継続力強化計画認定に関する代協会員アンケートに協力する。
- ・ < 概要 >  
方法：匿名のWEBアンケート、集計・分析は中企庁が行う、回答は政策立案にのみ使用  
項目：事業継続力強化計画認定に関する代理店の認識、取組み、課題等、約30問  
回答期間：2021年3月8日～3月19日（金）  
<https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/chukicho-keieiantei/daiyou>  
上記URLから回答する。アンケートは日本代協から会員あてURLを配信する。  
各代協は回答のフォローを行う。
- ・推進は、企画環境委員会の担当とする。
- ・目標水準は最低1,000件、努力2,000件、願望3,000件におき、中小企業行政における代協の存在感を高める。

### 【主な内容】

- ・（趣旨・背景）自然災害等が頻発し、多くの中小企業が被災している。中小企業がリスクに事前に備えることが国の喫緊の課題となっている。令和元年、国は「事業継続力強化計画」認定制度を開始し、認定企業には税制優遇や金融支援を講じるなど事前対策の促進を図っており、国は、本制度の浸透には損保代理店の協力と先行取組みが不可欠と認識している。
- ・（実施理由）
  - ・中小企業行政における日本代協・各代協の存在感を高める。
  - ・地域代理店の今後の価値提供材料のひとつとなる事業継続力強化計画認定申請の現状と課題を知ることができる。
  - ・アンケートを契機に、代協会員自身のレジリエンス（回復力・復元力）を高める取組みにつなげることで顧客との関係強化を図ることができる。
  - ・代協会員に過度な負担をかける内容ではなく、費用もかからない。

〔資料 審2.〕 中企庁と日本代協の共同取組み「事業継続力強化計画認定」に関する代協会員アンケートの実施（別冊追加配付）

## [報告事項]

### 1. 各理事からの報告（地域別、委員会別）

(1) 地域担当理事からの報告（事前提出の地域別事業計画アクションシート以外）

- ・コロナ禍の、爆弾低気圧、雪害、地震と各代協事業計画遂行に逆風が吹いているが、北海道、岩手は三冠王獲得に、仲間づくり1件と迫っている。岩手はプラチナ三冠を狙える位置にいる。
- ・代協別には取組に濃淡はあるが、WEB活用およびセミナー企画・運営で事業計画を遂行している。BCPセミナー7回、コロナセミナー8回、IT・オンラインスキルアップセミナー6回、新たな対話セミナー4回、代理店賠償セミナー2回など、WEBを活用してセミナー企画開催に工夫を凝らしている。  
各事務所のWEB活用スキルの向上は見られるが、支部間・会員間での活用は十分ではない。
- ・「仲間づくり」の推進が保険会社頼みのみとなっている代協は苦戦している。合併・分離先、退会会員等に最新情報の提供を行うなど入会勧奨を展開している代協は目標達成が見えている。その他取組み項目においては、Zoomを活用した「出前講座」、ブランディング広告(新聞広告も店主顔写真ではなく、TP認定者の顔写真掲載など)、成島ADVセミナーは東海・北陸ブロック合同で開催する。
- ・滋賀、京都、大阪は三冠王確定済、奈良も早々に達成見込み、兵庫は高い入会目標にもかかわらずチャレンジ中、和歌山はラストスパートに向け、諸先輩への協力要請をアドバイスした。Zoomを活用したセミナーの企画開催が事業計画の遂行にとっても有効である。
- ・所属する代協がコンサル受講勧奨で目標未達となり申し訳ない。  
岡山市自転車保険義務化条例制定に際し、情報提供を行い、高額支払事例を提供した。  
岡山、島根は会費体系見直しの検討を進めている。
- ・長崎、福岡、宮崎が三冠王を確定させている。熊本、鹿児島も入会あと1店で達成、佐賀もアカデミー登録11件で達成する。「九州はひとつ」として他県の非会員代理店の紹介運動を展開中である。伝言ゲームとはせず、自らが動いて広めていくことが重要である。

〔地域別委員会別資料〕各ブロック事業計画アクションシート(P.1-14)(追加資料P.3-4)

〔資料 報1.〕2021年度各代協通常総会対応一覧表(追加資料P.1-2)

## (2)企画環境委員会

- ・松本委員長より、共通化・標準化の推進について報告があり、共有された。
- ・共通化・標準化の検討ではセキュリティ関連の2件が新たに上がってきた。  
委員向けに実施したアンケートでは、オンライン募集、テレワークともにニーズ高いが実践できていないという回答だった。2/25の活力研にてオンライン相談と契約締結を分けた日本代協モデル作成に当たっての協力要請を行った。
- ・不公正募集のモニタリングでは、ディーラー案件が4件追加された。「公平・公正な競争環境の創造のために」動画は委員でも36%しか視聴しておらず、動機付けに工夫が必要である。また、保険金請求サポート業者や特定修理業者への対応については、損保協会も一歩踏み込んだ対応に取り組み始めており、代協としても積極的に情報を収集し、連携する。損保協会のPTが報告シートを作成する予定である。
- ・チャンネル間競争力強化の点においては提携事業を活用しきれていない代協が多いことも確認できたので、提携先情報や好取組事例を提供する。他チャンネルを寄せ付けない地力をつけることに関しては、既存の日本代協コンテンツの活用、リスクマネジメント講座の企画・推進(TF)、事業継続力強化計画認定の推進(中企庁アンケート活用他)、社労士診断認証制度の推進(社労士との連携による差別化推進)に取り組む。

〔地域別委員会別資料〕企画環境委員会報告シート(地域別委員会別資料P.15)

## (3)教育委員会

- ・石川委員長より、諮問・推進事項に関する報告があり、共有された。
- ・2/25集計の利用者ID登録状況では、11代協が目標を突破した。846代理店・1,681IDの登録が済み、2020年度の目標達成率は85.8%となっている。

三冠王の評価では3月末までに入金済のID数をカウントするため、3/15までの約10日間が勝負となる。新規入会会員の登録はカウントには間に合わないため、複数募集人がいる会員の未利用者フォロー、一度登録したが未使用未払でロックがかかっている会員をフォローすることをお勧めする。最終の指差し確認をお願いする。

全国各地のWEB会議にスポット参加させていただき、アカデミー等の情宣を実践している。

- ・2020年度のコンサルティングコース受講者募集については、46代協が目標を達成し、合計で1,284名となった。代協会員の比率は70.1%（865/1,234）と昨年の73.6%からは微減。代申社別では、損保ジャパン351名、三井住友海上社297名、東海日動社241名、あいおい社180名、AIG127名という結果であった。

コロナ禍の中で、保険会社における手数料体系や認定制度の改定といった特別な追い風もなかったが、各代協は地道な受講勧奨を行い、成果に結びつけたと言える。

- ・コンサルセミナーに関しては第1回セミナー14会場、第2回セミナー3会場を延期しているが、1都3県の緊急事態宣言の延長が決まると期間内の3会場を延期せざるを得ない。開催間近の延期判断に伴い、万全の態勢を敷いて受講者へのお知らせの徹底を図る。

今後の対応では、次の3点を進めている。2019年度生の修了可能性のある79名については個別対応を行う。セミナー再開ができない場合も想定し、代替策（講義動画・アンケート配信返信の仕組み等）の検討を進める、WEBセミナー化に向けたオペレーション業務を請け負う業者の選別（現状、業務内容やコストにバラつきが多いため、各業者との交渉を行う）

- ・損保トータルプランナーの魅力度向上に関しては、TP認定ゴールドバッジの団体申込の手法を利用した申込が複数代協から上がってきており、着用が期待できる。「3つの基本行動」の全代協での実践を広める。

〔地域別委員会別資料〕教育委員会報告シート（地域別委員会別資料P.16）

#### (4)組織委員会

- ・中島委員長より、諮問・推進事項に関する報告があり、共有された。
- ・委員会運営においては、WEBを活用して年6回の委員会を開催、Zoomセミナーに関しては、大阪、神奈川、東京、北海道、九州で定着を確認。九州は北・南のブロックの枠を超えて共同開催ができるレベルとなった、direct上での情報提供はまだ不十分。BCP策定と事業継続力強化計画認定取得が仲間づくり推進の重要なポイントと位置づけて委員の策定・獲得を推進中、という状況である。
- ・代協・支部の強化では、組織委員会終了後20日以内に各地で組織委員会をWEB開催することを推奨しており、その際は正副委員長で役割分担してWEB参加している。各代協の委員と会話ができ、現地の実情等を共有できるメリットを確認した。
- ・仲間づくり推進では、1月の+9店に続き、2月も+8店と全国計で増店した。大きく会員数を減らしていた代申社でも各社増店となった。合併先、分裂先、退会先と入会勧奨先はある。また、県の枠を超えた紹介運動を広めることが有効であることも確認できた。全国的に横のつながりを辿った紹介運動を改めて展開する。
- ・代理店実態調査の実施に関しては、3/9に正副委員長会議で方向性を決め、PTを発足させる。4月の組織委員会から発足し、7月理事会承認に向け、始動する。

〔地域別委員会別資料〕組織委員会報告シート（地域別委員会別資料P.18-19）

#### (5)CSR委員会

- ・廣瀬委員長より、諮問・推進事項に関する報告があり、共有された。
- ・防災・減災の具体的な取組の検討・推進では、「ハザードマップ活用基本ガイド」の地域ごと（代協単位・支部単位）の勉強会開催を行い、拡散していく。

- ・ぼうさい探検隊の推進では、損保協会HPに第18回ぼうさい探検隊の実施要領が掲載されたので参照いただきたい。2021年のマップ提出締切は11/4(木)と決まった。応募勸奨のスク립トも作成し、提供する。

推進のため、以下の～の要望の実現に努力する。タブレット操作の事前研修の実施、早期取組み開始のための実施要領の早期開示、タブレット使用時の表彰基準の明確化、専用タブレットではなくアプリによるマップ作成。

入賞した原尾島チームの総評では「2018年の西日本豪雨での被災の後2年間での改善点と非改善点を検証し、今後の対策を提案しているところ」が評価された。

- ・BCPの推進では、「BCP策定支援WEBセミナー」の企画を推進する。2～3月に6代協で開催予定である。策定は最初の一步で、訓練・実践・定期的な見直しが必要。
- ・サイバーセキュリティ対策の推進では、昨年10月の乗合代理店の9万件の個人情報漏えい事案を受けて、金融庁・関東財務局から「サイバー攻撃を受けた際の対応について(お願い)」が発出されている。サイバーセキュリティの重要性を認識の上、対策の強化、漏えい事案が発生した際の速やかな第一報が要請されているので注意いただきたい。

〔地域別委員会別資料〕CSR委員会報告シート(地域別委員会別資料P.20)

## (6)広報委員会

- ・野原委員長より、諮問・推進事項に関する報告があり、共有された。
  - ・PR企画の各代協動画へのアクセス回数が815回、Twitterの拡散やYoutubeチャンネル登録も542人と伸び悩んでいる中、音声アプリvoicyに関しては51万6,724回(87%が最後まで試聴)されている。<https://voicy.jp/channel/616/121457>
  - 2月下旬に発送している動画DVDの活用、東日本大震災から10年の節目で2/13に余震発生したことに言及した特設サイト案内、Twitter拡散の集中取組(3/1～3/11)を展開する。
  - ・「みなさまの保険情報」の利用勸奨に関する動画をYoutube配信している。現状170回の視聴回数を増やしていく。<https://www.youtube.com/watch?v=ZQ13wClxUAI&t=236s>
  - ブロック協議会、各代協役員会、支部会、オリエンテーションでの活用を推進する。
  - ・Zoom活用に関する動画作成・配信については12/1に初級編を提供済、2/19に中級・上級編を各代協事務局に提供済である。2時間ほどの動画であるが、必要なパートの視聴ができる仕組みなので活用いただきたい。

<https://vimeo.com/502977237> パスワード daikyo

〔地域別委員会別資料〕広報委員会報告シート(地域別委員会別資料P.21)

## 2. 前回理事会(2021.2.5開催)以降の主な業務報告

### (1)仲間づくり推進2月末状況、「目指せ、三冠王」の取組状況

- ・事務局より、資料に基づき、「仲間づくり推進2月末状況」について報告があり、確認、共有された。

#### 【主な内容】

- ・「入会・増強Wキャンペーン」では10代協が入会部門入賞、7代協が増強部門入賞となっている。また、入会部門では7代協があと1店の入会で目標を達成する。
- ・2月末の代協正会員数は、11,457店(入会累計256店[前年314店]、退会累計567店[前年548店])。1月に続き、2月単月でも8店の増店となった。
- ・代申社ごとの増減は、S J 140店、T N 113店、M S 32店、A D 11店、日新 8店、A I G 5店、大同 3店と減少、一方で共栄±0店、chubb・楽天+2店と増加している。
- ・年間目標達成代協は、山梨(V7)、三重(V2)、富山、福井(V3)、滋賀(V8)、京都(V7)、大阪(V2)、福岡(V17)、佐賀(V2)、長崎(V7)、宮崎(V2)の11代協。
- ・連クォーター稼働は、山梨、福井、京都、大阪、福岡、佐賀、長崎が達成している。

- ・コンサルティングコース受講者募集については、46 代協が目標達成し、1 冠を獲得した。
- ・三冠王は、第一号は長崎(初)!、大阪ゴールド三冠!(三冠王 V2)、山梨三冠!(V7)、福井三冠!(V3)、三重三冠!(V2)、京都三冠!(V7)、滋賀ゴールド三冠!(三冠王 V5)、宮崎三冠!(V2)、福岡ゴールド三冠!(V3、仲間づくりは V17)が 3 月 3 日時点で当確となっている。

〔資料 報 2.〕「仲間づくり推進 2 月末状況」代協別・代申社別 (追加資料 P.6-7)

〔資料 報 3.〕2020 年度目指せ三冠王 0301 (追加資料 P.5)

## (2)損害保険大学課程

- ・事務局より、資料に基づき、コンサルティングコース受講申込結果、損害保険トータルプランナーの認定状況等について報告があり、確認、共有された。

### 【主な内容】

コンサルティングコース受講申込結果

- ・石川教育委員長コメントのとおり。

損害保険トータルプランナーの認定状況等

- ・ 1 月末時点
 

損害保険トータルプランナー	17,435 名 (+ 69 名)
認定有効者数	15,277 名 (+ 30 名)
代理店検索機能登録	4,308 店 (+ 10 店)
損害保険プランナー	88,222 名 (+ 298 名)
有効認定者数	37,465 名 ( 23 名)
ゴールドカード保有者	7,137 名 (+ 17 名)

- ・認定バッジの代協単位での団体申込の動きが活性化してきた。

〔資料 報 4.〕1.コンサルティングコース受講申込状況 02/19 最終結果 (代協別代申地域別) (P.12-13)

2.損保トータルプランナー認定状況等 1 月末状況 (P.14-15)

3.認定バッジの申込者推移 0131 (P.16)

## (3)日本代協アカデミーの展開

- ・事務局より、資料に基づき、利用者 ID 登録状況ならびにコンテンツ等について報告があり、確認、共有された。

### 【主な内容】

- ・利用者 ID 登録状況については、石川教育委員長コメントのとおり。
- ・事業計画策定の時期であり、各会員においては、提供済の学習ガイドと学習モデル(エクセル版)を利用して、「年間教育・研修計画」を策定・実践し、継続的に学ぶ企業文化(カルチャー)の醸成に注力しよう。
- ・損保業界の品質はひとえに代理店の品質にかかっており、私たち代理店は自らを磨く努力を止めることはできない。所属する保険会社で用意された「コンプライアンスと商品研修の e ラーニング」の履修だけで立ち止まっている代理店は、「D(教育)」で求められる体制整備のミニマムレベルであることを認識してほしい。「ロープレ研修」や「日本代協アカデミーの教育コンテンツ・情報提供コンテンツの活用によるベストプラクティスの取り込み」を「代理店の年間教育・研修計画」に盛り込んで、一歩先を行く代協会員として、お互いを高め合うことが顧客本位の業務運営に本気で踏み出すことになる。

## (4)「ぼうさい探検隊」の展開

- ・事務局より、資料に基づき、ぼうさい探検隊の推進について説明があり、共有された。

### 【主な内容】

- ・ [https://www.sonpo.or.jp/about/efforts/reduction/bousai\\_sp/](https://www.sonpo.or.jp/about/efforts/reduction/bousai_sp/)

損保協会ホームページの特設サイトを参照し、早期に推進計画立て、展開をお願いする。  
2021 年は 11/4 (木) がマップ提出期限である。

## (5)代理店経営サポートデスク相談対応状況

- ・事務局より、資料に基づき、代理店経営サポートデスクの相談対応について報告があり、確認、共有された。

### 【主な内容】

- ・2月末で年度累計43件の相談があった。資料のとおり、2019・2020年度計では、代理店合併・事業承継35件、代理店BCP・事業継続力強化計画21件、代理店労務管理1件、代理店経営全般17件、体制整備等9件である。代協別では、まだ22代協の会員からの相談利用がない。福岡東支部では「公開相談会」を実施するなどPRに努めており、参考となる。
- ・提供コンテンツ(提供済、提供予定)については以下のとおり、

#### 提供済コンテンツ

BCP策定簡単ガイド基本編：	2020年2月
BCP策定簡単ガイド感染症編：	2020年9月
事業承継ガイド：	2020年10月
代理店合併基本ガイド：	2020年12月
ハザードマップ活用ガイド：	2021年2月
BCP基本訓練ヒント集：	2021年2月

事業継続力強化計画認定取得に関しては、マニュアル、チェックリストもあり、申請書を記入するところまでのサポートができる。また、「BCP基本訓練ヒント集」はリスクマインドを高めることを目的として、ヒントとなる会員の実例を紹介している。

#### 今後提供予定のコンテンツ

##### 今後提供を予定しているコンテンツ

代理店ホームページ活用ガイド：	2021年4月
事業継続力強化計画認定会員取材：	2021年4月スタート
代理店経営未来塾(仮称)：	2021年下期スタート予定
NDA「こちら代理店経営相談室」：	2021年4回シリーズ(初回は四日市ミライトさん)

- [資料 報7.]
1. 「代理店経営サポートデスク」経営相談事案分類(P.25)
  2. 「代理店経営サポートデスク」経営相談事案地域別分布(P.26)
  3. 「代理店経営サポートデスク」経営相談事案明細(P.27-30)

## (6)活力研実施報告

- ・事務局より、資料に基づき、2020年度第2回の活力研の実施報告があり、共有された。

### 【主な内容】

- ・2021年2月25日(木)15時~17時30分 日本代協会議室にてハイブリッドWEB開催した。
- ・「代協会員からの質問事項と回答を踏まえた各社への提言と要望」に関しては、改めて現場の声(不満・疑念)を確認いただき、当会の回答の背景と趣旨を説明し、論点や正確な考え方を明確にして双方の共通認識を持つべく論議を行った。改善を求めたい項目については別途要望書を出すこととした。  
「2021年度専業代理店手数料ポイント制度・認定制度の概要」では、各社から制度の狙い及び改定ポイントならびに小規模代理店の今後の存続の条件をどう考えているかについて説明いただき、論議した。  
「オンライン募集・テレワークに関する要望」では、各社各様となると乗合代理店の負荷が増大するため、共通化・標準化に向けて、各社の現状認識と今後の方向性について説明いただき、当会のオンライン募集・テレワークのモデル構築に関し協力を依頼した。
- ・出席者：あいおいニッセイ同和、損保ジャパン、東京海上日動、三井住友海上のリテール営業推進担当部長及び日本代協正副会長、企画環境委員長、事務局。
- ・詳細は、今後配信する議事録を確認いただきたい。3/8の週に参加保険会社部長に内容を確認した後には配信する。

### 3. その他

#### (1) 業界動向最新情報

- ・事務局より、業界動向の最新情報について報告があり、共有された。

##### 【主な内容】

- ・保毎の記事では、金子会長が郵政民営化委員会に WEB 出席し、ゆうちょ銀行の損害保険募集業務認可申請に対し断固反対の意見表明を行ったことを公表した当会ホームページをみて、取り上げてくれたものである。結論に関して民営化委員会に確認したが、現在論議中との回答しかもらえていない。意見書は金融庁にも提出済である。
- ・内閣府より、防災・経済コンソーシアムの幹事就任要請があり、引き受けた。国には、「中小企業のリスク対応力を高めないと日本が潰れる」という強い危機感があり、これを理解し、活動してもらえる先を最大限支援するという姿勢がみられる。
- ・業務関連情報 21 の内容について解説があった。
- ・2/22 に令和 2 年金融商品販売法等改正にかかる政令・内閣府令案等の公表があった。昨年 6/5 に成立した金融サービス仲介法の施行に伴い、金融サービス仲介業にかかる制度を整備するために改正されるものだが、3/24 (水) 17 時必着でパブコメにかかっている。資料を確認したところ約 1,000 ページあり、読み込み、チェックに腐心している。主な改正等の内容は以下のとおり、
  - ・金融サービス仲介業としての仲介の対象に含まれない金融サービス(顧客に対し高度に専門的な説明を必要とする金融サービス)を定める。
  - ・金融サービス仲介業に係る登録手続を整備する。
  - ・金融サービス仲介業者が供託等を行わなければならない保証金の額を定めるほか、保証金に係る権利の実行の手続を整備する。
  - ・金融サービス仲介業者の顧客に対する情報提供等、利用者保護のためのルールを整備する。
  - ・金融サービス仲介業者の監督上の評価項目等を体系的に整理した「金融サービス仲介業者向けの総合的な監督指針」を策定する。
- ・本年 4 月 1 日付けで日本代協事務局に、金澤 亨<sup>とある</sup> 氏(現:T&N 保険サービス株式会社 代表取締役 / 東京海上日動社員)が研修出向で着任する。小峯雅也 経理部長は損保協会の経営企画部企画グループの担当部長で出向元に戻り、後任に黒田 朗<sup>ほがら</sup> 氏(前 chubb 損保部長)

が

就く。両名とも 4/1 から日本代協事務局に出社する。

- ・令和 3 年福島県沖を震源とする地震に関する損保業界の対応について  
～ 各種損害保険で最長 6 か月の特別措置を実施～

[https://www.sonpo.or.jp/news/release/2020/2102\\_02.html](https://www.sonpo.or.jp/news/release/2020/2102_02.html) (損保協会 HP)

- 〔資料 報 9 〕 1. 令和 3 年福島県沖を震源とする地震に関する損保業界の対応(上記 URL)
- 〔資料 報 9 〕 2. 保毎 0216 記事 金子会長 郵政民営化委員会で意見陳述(P.36)
- 〔資料 報 9 〕 3. 防災・経済コンソーシアム幹事就任要請(P.37)
- 〔資料 報 9 〕 4. 業務関連情報 21(P.38-40)
- 〔資料 報 9 〕 5. サイバー攻撃対応(P.41)
- 〔資料 報 9 〕 6. 保毎 0209 記事 野元専務 代理店経営サポート・日本代協アカデミー(P.42)
- 〔資料 報 9 〕 7. 保毎 0219 記事 神奈川県代協セミナー(金融庁佐藤課長補佐講演)(P.43)

#### (2) その他

募集コンプライアンスガイド(2020年12月28日)

- ・募集コンプライアンスガイド(2020年12月28日汎用版)が配信された。各損保からも当該汎用版をもとにしたガイドが提供される。

<https://www.sonpo.or.jp/about/guideline/ev7otb0000000cjp-att/boshuguide.pdf>

以下の観点を踏まえた改定が行われている。



- ・ 募集人のテレワークの広がり
- ・ 非対面（オンライン対面を含む）募集
- ・ 来春の電話リレーサービス法施行
- ・ その他（直近の監督指針改定の内容等反映）

改定項目とそのポイント・内容			
No	項目	改定のポイント・内容	冊子ページ
1	1-2 財務局等への代理店登録・募集人届出	新型コロナウイルスの影響を受けたテレワークの広がりに対応し、募集人の勤務要件に関する記載内容を修正	p.7
2	2-2-5 重要事項説明（情報提供）	「受領印」の表現に代えて、「署名または記名押印」への統一	p.28～29
3	4-2-2 障がい者に対する保険募集	聴覚障がい者に対する合理的配慮の事例追加と、電話リレーサービス法の施行を控えた参考説明の追加	p.58～59
4	4-4 非対面募集	「書面・押印・対面手続の見直し」の観点から、これまでの「電話による保険募集」、「郵送による保険募集」の項目に「インターネットによる保険募集」を追加	p.62～63
5	4-8個人情報の管理	新型コロナウイルスの影響を受けたテレワークの広がりに対応し、テレワーク時の個人情報の管理について項目追加	p.81
6	5-1代理店の体制整備義務と整備要領	2016年の保険業法改正当時のままの表記を今日的に見直し	p.85
7	5-5大規模な特定保険募集人に係る体制整備	事業報告書の提出要領について、今日的に見直し	p.96
8	自己点検チェックリスト	自己点検の効率化に資するように、点検の実施範囲と実施周期に関する説明を追加	p.117
9	その他	平仄合わせなど	

#### その他

- ・ 日本代協ホームページに AI チャットボット を設置。損害保険大学課程、代理店賠償、「代理店合併 Q&A」に 24 時間対応するもので 2/15 リリース後すでに 100 件を超える利用がある。

#### AI チャットボット：

人間同士が会話する「チャット」に対し、人工知能を組み込んだコンピュータが人間に代わって対話する仕組み。人工知能を活用した「自動会話プログラム」のこと。

#### < AI チャットボット設置場所 >

- ・ 会員専用新規メニュー「代理店合併 Q&A」  
 トップページ > 会員の皆さまへ > 会員専用書庫 > 代理店合併 Q&A  
[https://www.nihondaikyo.or.jp/bookvault\\_login](https://www.nihondaikyo.or.jp/bookvault_login)
- ・ 損害保険大学課程 Q&A  
 日本代協のご案内 > 教育研修事業  
<https://www.nihondaikyo.or.jp/guideline01-04>
- ・ 代理店賠償 Q&A  
 保険代理店の皆さまへ > 代理店賠償新『日本代協新プラン』  
<https://www.nihondaikyo.or.jp/agency04-02>

〔資料 報 10.〕1. AIチャットボットのお知らせ（P.44）

- ・ 土川尚己 A D V による「オンライン d e 何でも相談会」（3/26[金]10 時～11 時）  
 2/18 に第 0 回「オンライン d e 何でも相談会」を開催したが、100 名限度の設定であったため、参加できない方が多くいた。今回は 500 名の枠で設定した。

相談領域は以下のとおり

- ・ オンラインによる商談方法、スキル、ツール
- ・ オンラインセミナーのやり方
- ・ 代理店ホームページについて
- ・ Web やメールを活用したマーケティング など

開催日時：3 月 26 日（金）10 時～11 時

実施方法：zoom ウェビナーによるオンライン方式

アクセス情報

<https://us02web.zoom.us/j/82314423023?pwd=ZmdMUm1QcFF3MFZHRHh0WU50czZZdz09>

ウェビナー ID：823 1442 3023

パスコード：851054

〔追加資料.〕第1回オンライン de 何でも相談会（追加資料 P.8）

.JCM 新車リース取次サービス終了のお知らせ

JCM では、「中古車・査定買取サービス」と並行して「新車リース取次サービス」を運営していたが、利用状況がほとんどないため 2021 年 7 月 31 日をもって「新車リース取次サービス」を終了する。

〔追加資料.〕新車リース取次サービス終了のお知らせ（追加資料 P.14）

[監事講評]

- ・ 杉本監事より、以下の通り、監事講評された。
  - ・ 本日は地域担当理事、委員長の報告をゆっくりと聞け、理解でき、勉強になった。  
「目指せ、三冠王！」の最終追い込みとなる期末期を迎えているが、新型コロナウイルスの感染収束が見通せない中、9代協が三冠王獲得と敢闘が伺える。数多くの代協の三冠王獲得を祈念する。
  - ・ 本日の理事会は審議事項、報告事項ともに適正に運営されたと判断する。  
HP・SNSガイドライン決議に関しては、各代協はそれぞれが社団法人であるため、各ご当地のお国柄があってもいいと思うが、必須項目に関する案内を入れるという理念については賛成である。この手のガイドラインは作って終わりではなく、いかに活用するかが重要である。福岡県代協のHPを見て感心したことを紹介する。  
お知らせとして、「仲間づくり推進で17連覇を達成し、ゴールド三冠王を確定しました。会員の皆さまご協力ありがとうございました。」というもので、未加入会員からみると活発な活動を展開している組織であることがみてとれるものである。情報発信をうまく活用している好事例である。会員のモチベーションを上げることが大切である。  
このような代協活動に関する好取組事例の情宣について、広報委員会から発展的な形での推進をお願いします。
- ・ 明日 3/5 は臨時総会、政治連盟通常代議員会、全国会長懇談会が開催される。長丁場となるが協力し合って運営をお願いします。

以上

<今後のスケジュール>

2021年03月～2021年12月のスケジュール (案)

損保会館の予約状況ならびに会議体のあり方の改定状況によっては、日程の変更がありますので、予めご了承ください。

2020年度	3月4日(木)	10:30～12:00 13:00～17:00	正副会長打合せ 第8回理事会 テーマ:総会運営、通常議題	WEB会議Zoom開催
	3月5日(金)	10:00～ 12:45～16:45 17:00～18:00	2020年度 臨時総会 政治連盟通常代議員会 - 第3回会長懇談会 セミナー 社労士連合会、代理店経営サポートデスク	WEB会議Zoom出席型開催
2021年度	5月7日(金)	10:30～12:00 13:00～17:00	正副会長打合せ 第1回理事会 テーマ:事業報告・決算報告他 通常議題	リアル:日本代協 会議室 又はWEB会議Zoom開催
	6月10日(木)	10:30～12:00 13:00～17:00	正副会長打合せ 第2回理事会 テーマ:総会運営、会長懇談会運営、通常議題	リアル:日本代協 会議室 又はWEB会議Zoom開催
	6月11日(金)	10:00～12:00 13:00～16:30 16:30～18:00 18:10～19:30	通常総会 政連臨時代議員会・第1回全国会長懇談会 セミナー予定 同上懇談会(リアル[有志・立食・会費制を予定]又はWEB)	リアル:損保会館2F(大会議室) 又は WEB会議Zoom出席型開催 未定
	7月2日(金)	15:30～17:30 17:45～20:00	業界紙懇談会(会長、広報担当副会長、広報委員長) 懇親会(リアル又はWEB)	リアル:日本代協 会議室 又はWEB会議Zoom開催
	7月8日(木)	14:30～15:30 16:00～17:30 17:45～20:00	(7社懇 事前打合せ) 損保7社懇談会(正副会長、教育・組織委員長) 懇親会(リアル又はWEB)	リアル:日本代協 会議室 又はWEB会議Zoom開催
	7月9日(金)	10:30～12:00 13:00～17:00	正副会長打ち合わせ 第3回理事会 テーマ:通常議題	リアル:日本代協 会議室 又はWEB会議Zoom開催
	7月14日(水)	15:00～17:30 17:45～20:00	活力研(正副会長、企画環境委員長) 懇親会(リアル又はWEB)	リアル:日本代協 会議室 又はWEB会議Zoom開催
	9月9日(木)	10:30～12:00 13:00～17:00	正副会長打合せ 第4回理事会 テーマ:通常議題	リアル:日本代協 会議室 又はWEB会議Zoom開催
	9月10日(金)	11:00～17:00 17:00～18:00 18:20～19:30	第1回ブロック長懇談会 特別セミナー 同上懇親会(有志・会費制)	損保会館 大会議室 会場 未定
	10月8日(金)	9:30～10:45 11:00～17:00 18:00～	正副会長打ち合わせ 第5回理事会 テーマ:通常議題 損保協会との懇談会(損保協会主催)(正副会長と2理事)	日本代協 会議室 会場 未定
	11月5日(金)	13:00～20:00	第10回日本代協コンベンション	グランドニッコー東京 台場
	11月6日(土)	10:00～12:00	第10回日本代協コンベンション分科会	損保会館、ホテルジュラク他
	12月15日(水)	10:30～12:00 13:00～17:00	正副会長打合せ 第6回理事会 テーマ:通常議題	日本代協 会議室
	12月16日(木)	11:00～17:00 17:00～18:00 18:10～19:30	第2回ブロック長懇談会 セミナー 同上懇親会(有志・会費制)	損保会館 大会議室 会場 未定

以上をもって、議長は理事会の終了を宣し、16時57分閉会した。

なお、WEB会議システムにより、出席者の音声即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いにできる状態が保たれ、終始異状なく議案の審議を終了した。上記理事会議事録を作成し、議長並びに議事録署名人記名押印する。

2021年3月5日

議長                      会長                      金子 智 明                      印

議事録署名人      監事                      杉 本 恭 三                      印

議事録署名人      監事                      津 田 文 雄                      印